



日本共産党文京区議会議員

mandatedachi 幹夫 通信

2008年8月22日号 No.62

みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317 (直通)

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

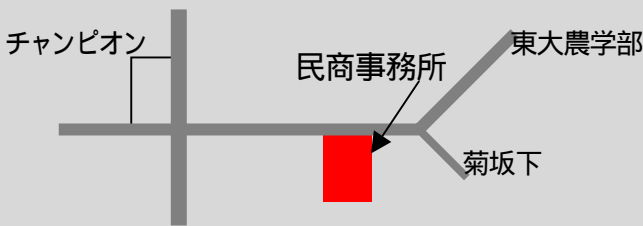
メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/でもご覧いただけます》

「蟹工船」を観る会のご案内

いま注目の小説「蟹工船」。80年前のプロレタリア文学が、現在の世情を反映してとくに若者中心に関心が高まり、文庫本もベストセラーに。地域後援会でDVDを入手しましたので、下記のように「観る会」を開催します。お誘い合わせご参加ください。

日時：9月5日(金)
午後6：30から
場所：文京民商事務所



なお勝手ながら、定員を15名様までとさせていただきます。

感動を、ありがとう！ 真夏にがんばる球児たち

すばらしい打撃です。静岡代表の常葉菊川高が準優勝しました。

大逆転劇、打線がつながり一回の猛攻で9点、10点と得点。監督も選手も、「普段どおり、楽しく」が印象的です。決勝戦ではエースが肘を痛めベストと言えないコンディションで大差がつきましたがあの爽やかさは忘れられません。



(優勝は大阪桐蔭に)

実家の近所にある棚田



残暑お見舞い申し上げます
この夏、いつもと違った空気の中で英気を養い、来月からの議会、住民運動などのため充電しました
暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。
今年の旧盆は、いとこの初盆のため田舎(浜松市引佐)へ行ききました。3月に急死し葬儀にも出られなかったためです。享年51歳という若さで亡くなり、兄弟のように幼年時代をすごしたので、私もたいへんなショックを受けました。田舎の「盆義理」はひょと丁寧で朝から夕方まで親族が初

盆供養をし、翌朝からは隣保の方々が三々五々訪れます。これが地域の結びつきを深めているのだな、と思いました。
田舎は「第二東名」建設の工事が進み、実家のすぐそばでなんとサルを発見。開発の影響で生態系が壊れていることにも衝撃を受けました。



まんざら目誌

7日

指ヶ谷・柳町小へ訪問し区への要望を聞きました。学校改修の予算どりの件、暑くて授業に支障がある図書室の冷房化：などがいきました。夜、神宮の花火大会に。若い人たちとの会話が弾みました。

8日

午後、後援会事務局会議。後援会の行事の打ち合わせ。左上記事の「観る会」をはじめ、秋のプランを考えています。

12日

午後から田舎へ、14日まで滞在。春に入院した母も順調に回復していましたが、朝晩の涼しさは都会では味わえない快感です。減反のため力エルの鳴き声が少なくなりました。静かですが少し寂しい感じですよ。